

【防災対策に関するアンケート】の調査集計結果

調査期間 H28.11.16 ~ H28.11.30
 回答率 90.7% 回答者数 195人

アンケートの趣旨

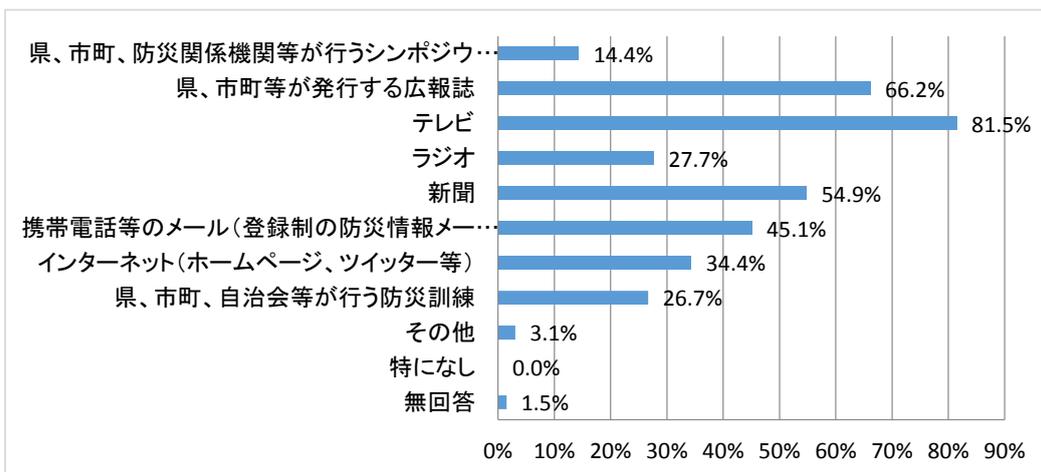
香川県は、災害が比較的少ない県でしたが、平成16年台風災害では、甚大な被害が生じました。また、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震では、非常に強い揺れや津波による被害が予測されています。こうしたことから、県では、平成18年7月に、自らの身は自らで守る「自助」、地域の安全は地域住民が互いに助け合って守る「共助」、行政による「公助」を基本とした「香川県防災対策基本条例」を制定し、災害に強い県土づくりに取り組んできました。

こうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災や今年の4月に発生した熊本地震では、これまでの想定をはるかに超える甚大な被害が生じたことから、県では、震災対策を中心にこれまでの取組みの検証を行い、必要な対策を講じるとともに、「香川県地域防災計画」の見直しを順次行っているところです。

このアンケート調査は、県政モニターの皆さまからいただいた御意見を今後の県の防災対策に活用するために行っております。

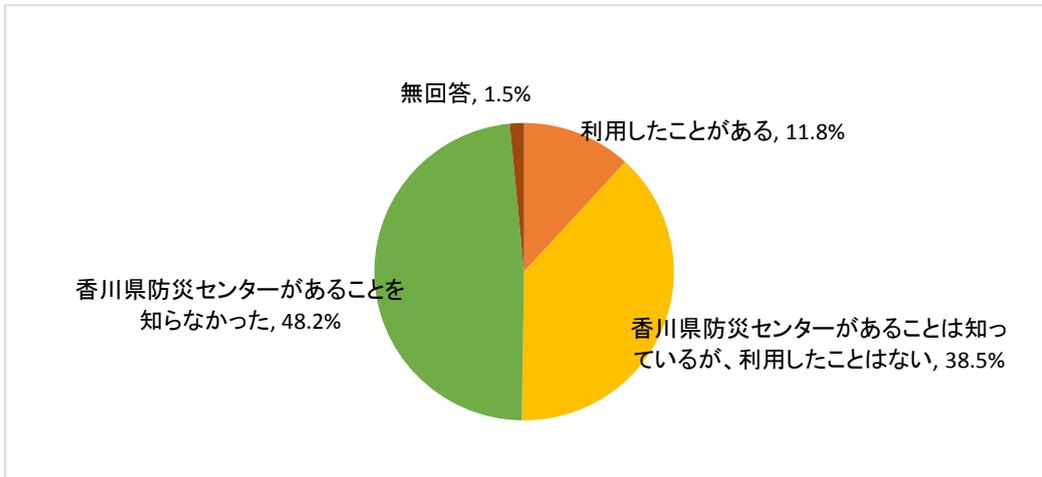
〔問1〕あなたは、日頃、災害や防災について、どのような手段を通じて情報を得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 195	
	回答者数	構成比
県、市町、防災関係機関等が行うシンポジウム、講演会	28	14.4%
県、市町等が発行する広報誌	129	66.2%
テレビ	159	81.5%
ラジオ	54	27.7%
新聞	107	54.9%
携帯電話等のメール(登録制の防災情報メール等)	88	45.1%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	67	34.4%
県、市町、自治会等が行う防災訓練	52	26.7%
その他	6	3.1%
特になし	0	0.0%
無回答	3	1.5%



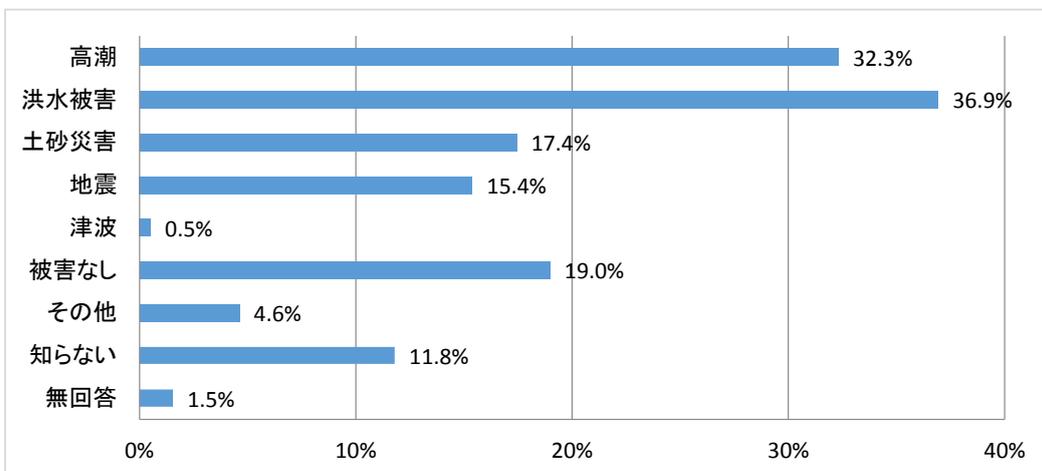
〔問2〕あなたは、地震体験や消火体験などができる「香川県防災センター」（高松市生島町）を利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
利用したことがある	23	11.8%
香川県防災センターがあることは知っているが、利用したことはない	75	38.5%
香川県防災センターがあることを知らなかった	94	48.2%
無回答	3	1.5%
計	195	100.0%



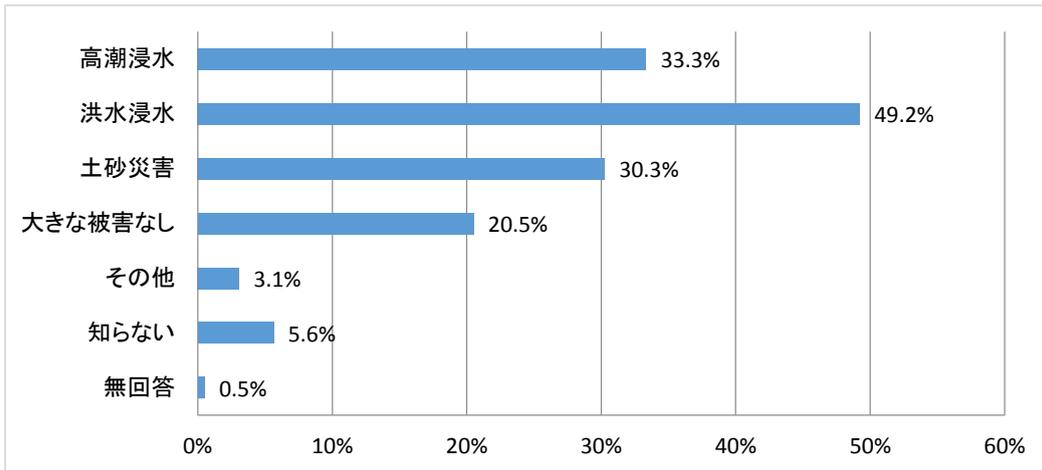
〔問3〕台風、地震などで、あなたの住んでいる地域では、過去にどのような被害があったか知っていますか。あてはまる被害（被害なしも含む）を全てお選びください。

選択肢	回答者数	構成比
高潮	63	32.3%
洪水被害	72	36.9%
土砂災害	34	17.4%
地震	30	15.4%
津波	1	0.5%
被害なし	37	19.0%
その他	9	4.6%
知らない	23	11.8%
無回答	3	1.5%



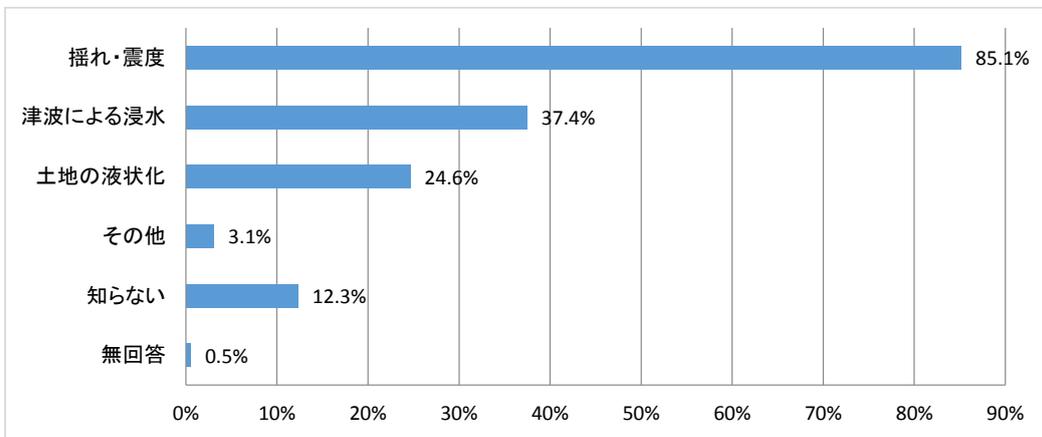
〔問4〕 台風、集中豪雨など風水害によって、あなたの住んでいる地域では、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。あてはまる被害（被害なしも含む）を全てお選びください。

選択肢	回答者数 195	
	回答者数	構成比
高潮浸水	65	33.3%
洪水浸水	96	49.2%
土砂災害	59	30.3%
大きな被害なし	40	20.5%
その他	6	3.1%
知らない	11	5.6%
無回答	1	0.5%



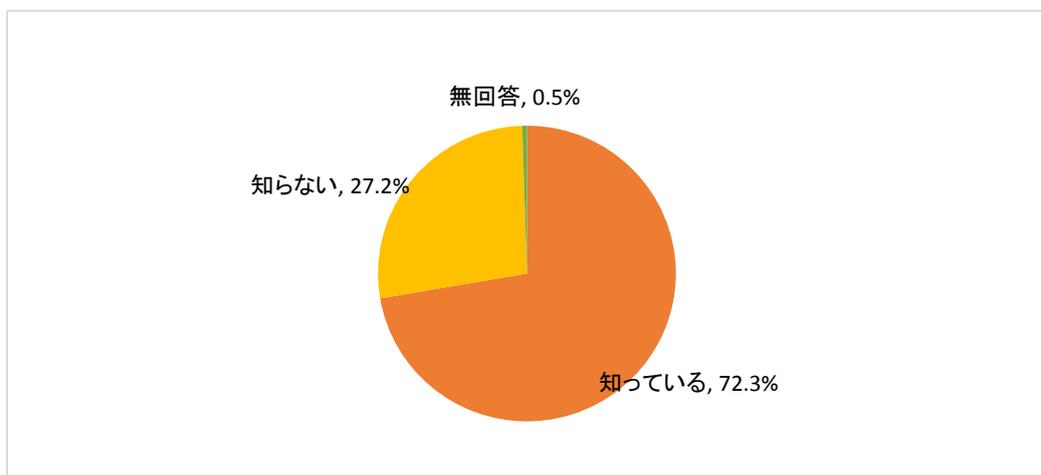
〔問5〕 県は、平成25年3月から4回にわたって、新たな地震・津波被害想定や被害シナリオなどを公表しましたが、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、あなたの住んでいる地域では、どのような現象（揺れや津波、液状化等）や被害が予想されているか知っていますか。あてはまる被害を全てお選びください。

選択肢	回答者数 195	
	回答者数	構成比
揺れ・震度	166	85.1%
津波による浸水	73	37.4%
土地の液状化	48	24.6%
その他	6	3.1%
知らない	24	12.3%
無回答	1	0.5%



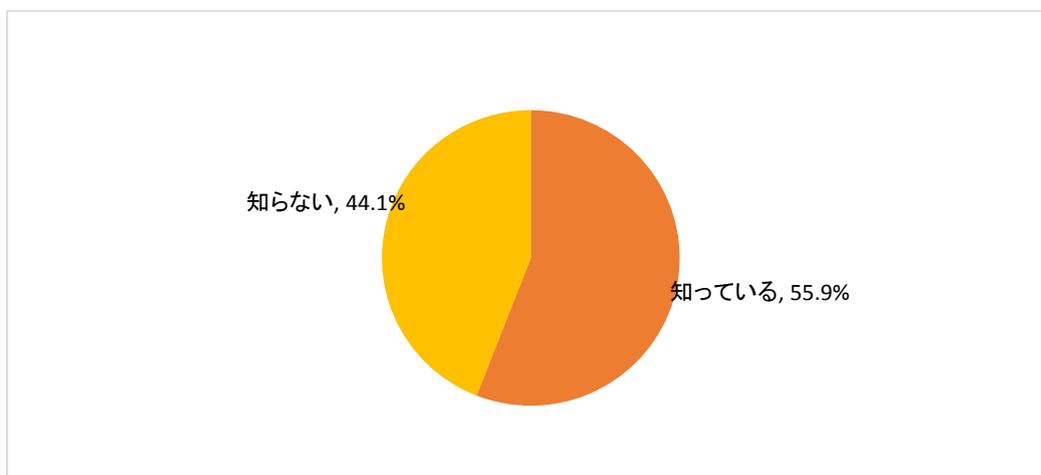
〔問6〕 自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	141	72.3%
知らない	53	27.2%
無回答	1	0.5%
計	195	100.0%



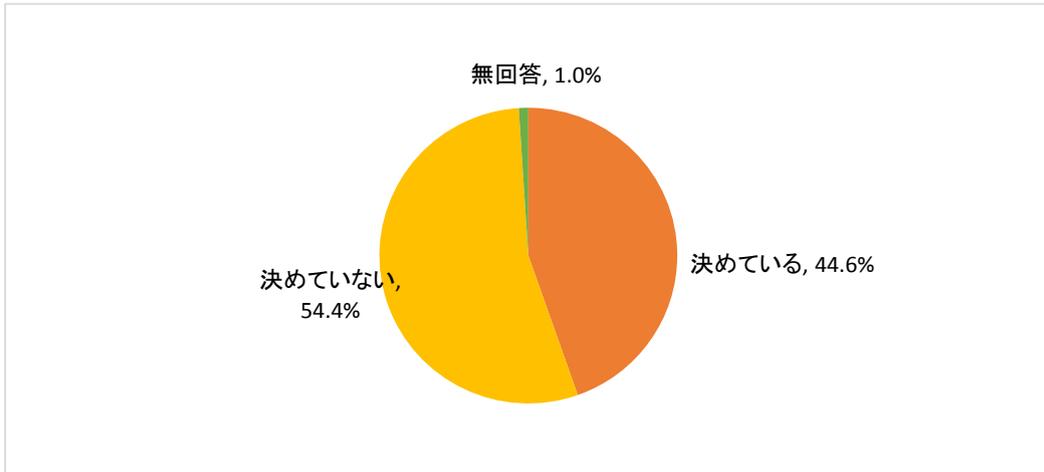
〔問7〕 お勤め又は学生の方にお伺いします。職場又は学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	66	55.9%
知らない	52	44.1%
計	118	100.0%



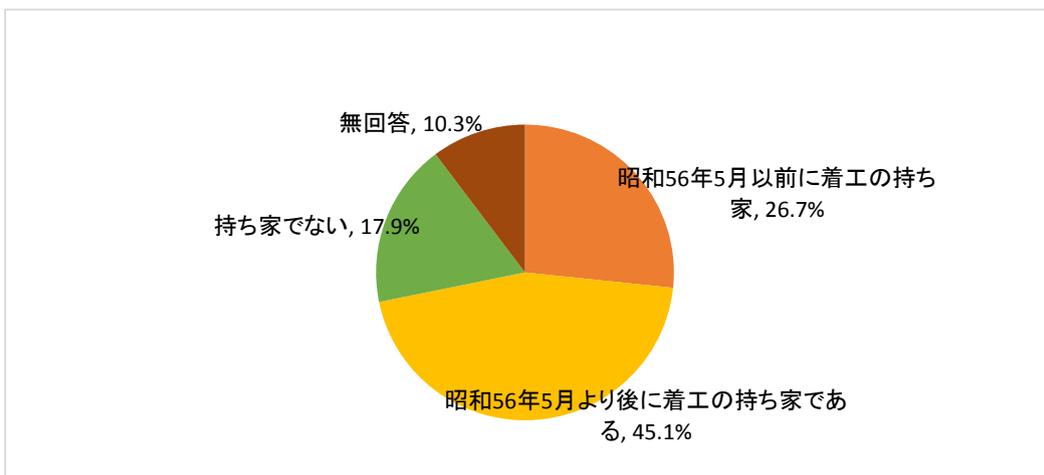
〔問8〕 ここからは全員の方にお伺いします。
 避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合って決めていますか。

選択肢	回答者数	構成比
決めている	87	44.6%
決めていない	106	54.4%
無回答	2	1.0%
計	195	100.0%



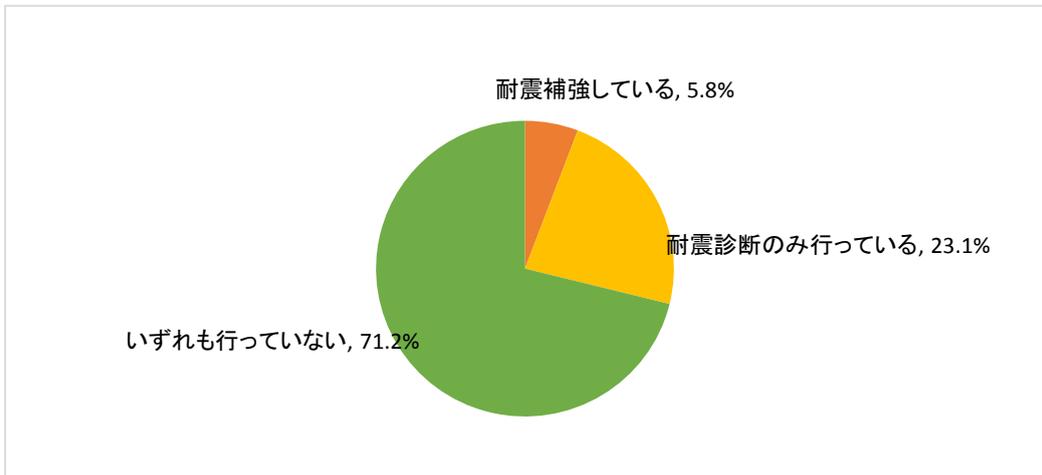
〔問9〕 ご自宅についてお伺いします。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
昭和56年5月以前に着工の持ち家	52	26.7%
昭和56年5月より後に着工の持ち家である	88	45.1%
持ち家でない	35	17.9%
無回答	20	10.3%
計	195	100.0%



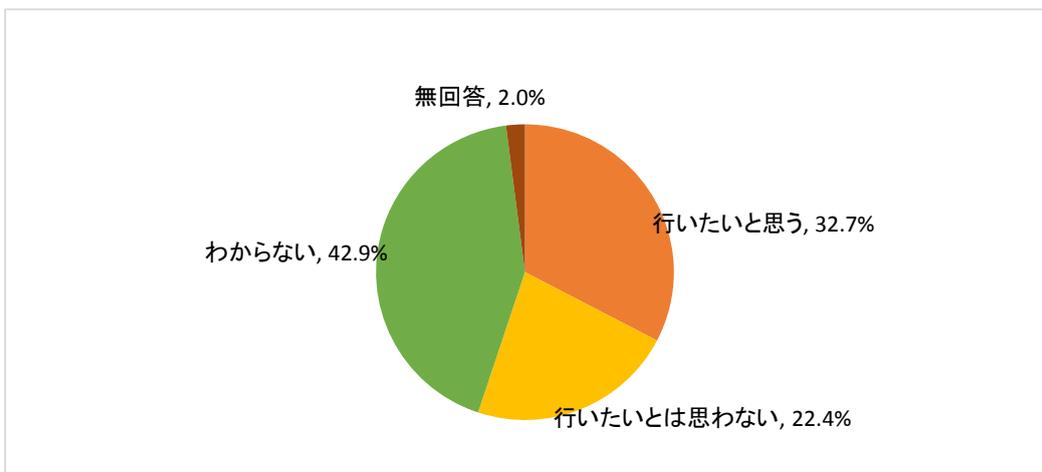
〔問9-2〕問9で「1 昭和56年5月以前に着工の持ち家である」と答えた方にお伺いします。あなたのお住まいは耐震性を調査し、必要な補強を行っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
耐震補強している	3	5.8%
耐震診断のみ行っている	12	23.1%
いずれも行っていない	37	71.2%
計	52	100.0%



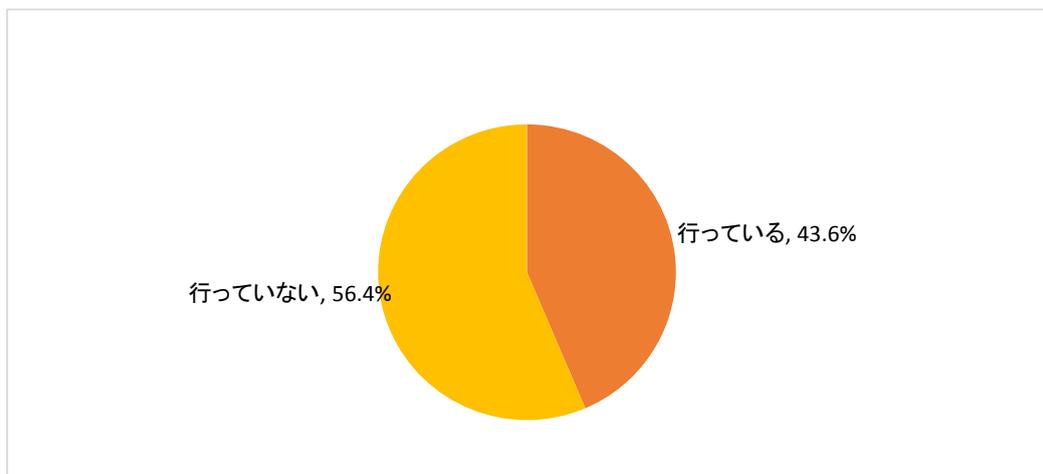
〔問9-3〕問9-2で「2 耐震診断のみ行っている」、「3 いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。県では、市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
行いたいと思う	16	32.7%
行いたいとは思わない	11	22.4%
わからない	21	42.9%
無回答	1	2.0%
計	49	100.0%



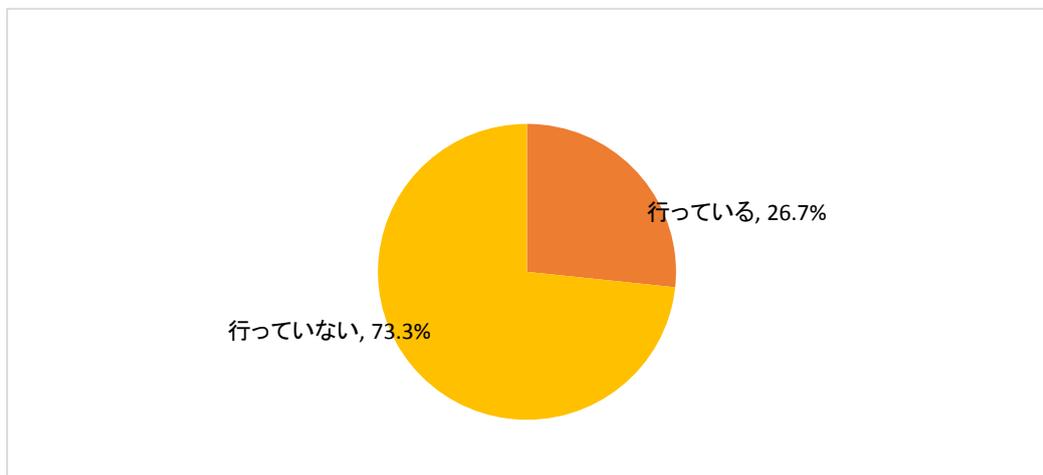
〔問10〕 ここからは全員の方にお伺いします。地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策を行っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
行っている	85	43.6%
行っていない	110	56.4%
計	195	100.0%



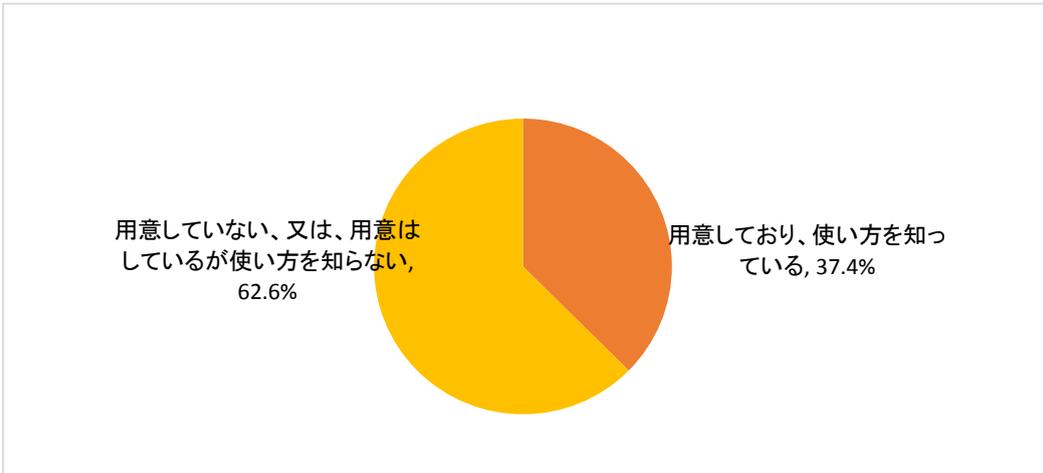
〔問11〕 地震の揺れでブロック塀などが倒壊しないよう必要な対策を行っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
行っている	52	26.7%
行っていない	143	73.3%
計	195	100.0%



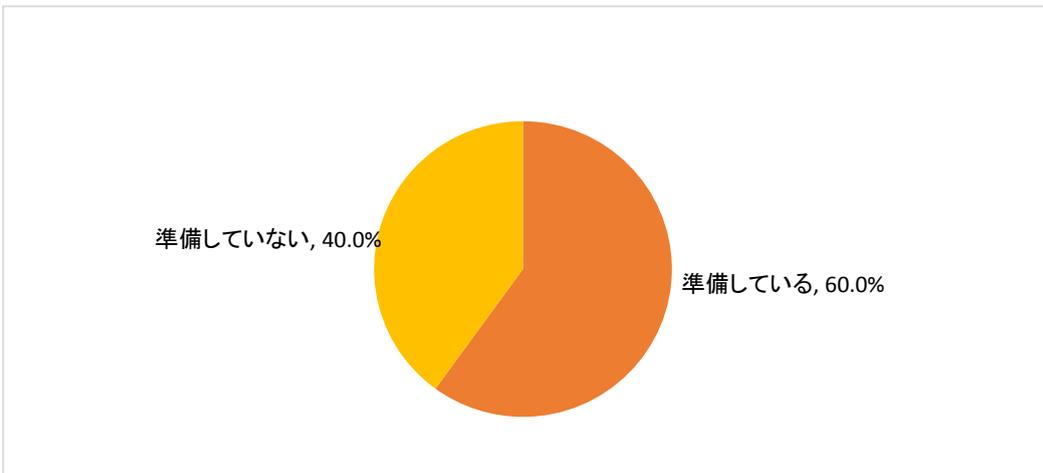
〔問12〕 家庭に消火器などを用意していますか、また、その使い方をご存知ですか。

選択肢	回答者数	構成比
用意しており、使い方を知っている	73	37.4%
用意していない、又は、用意はしているが使い方を知らない	122	62.6%
計	195	100.0%



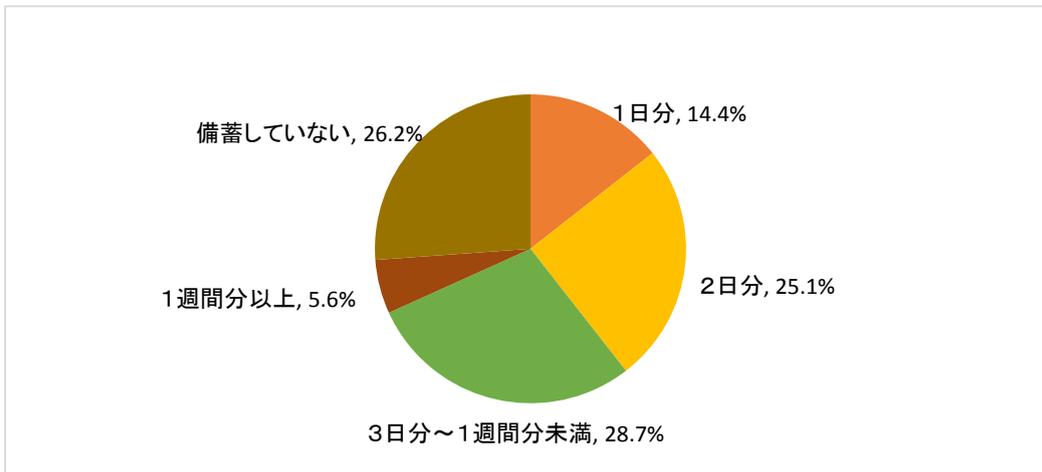
〔問13〕 非常食料、飲料水、常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。

選択肢	回答者数	構成比
準備している	117	60.0%
準備していない	78	40.0%
計	195	100.0%



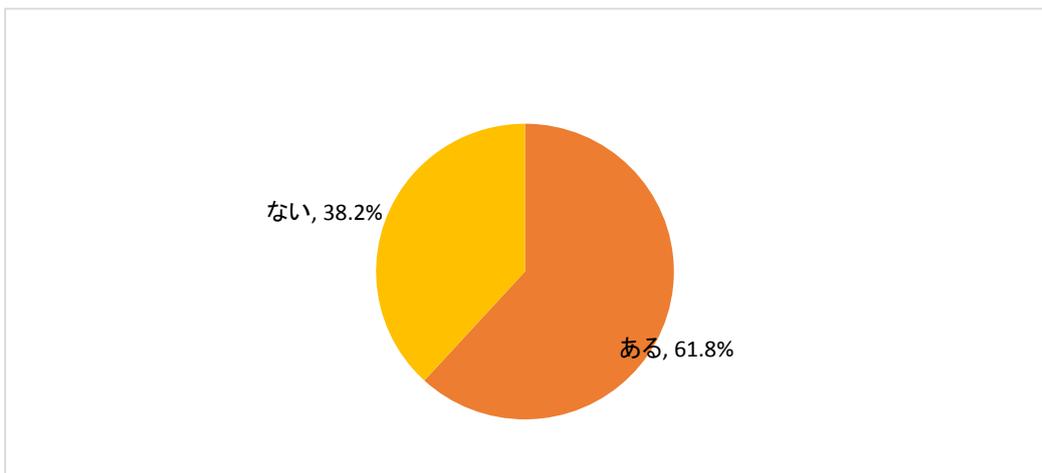
〔問14〕地震により交通手段、電気、水道などライフラインが途絶した場合に備えて、食料、飲料水などを何日分備蓄していますか。

選択肢	回答者数	構成比
1日分	28	14.4%
2日分	49	25.1%
3日分～1週間分未満	56	28.7%
1週間分以上	11	5.6%
備蓄していない	51	26.2%
計	195	100.0%



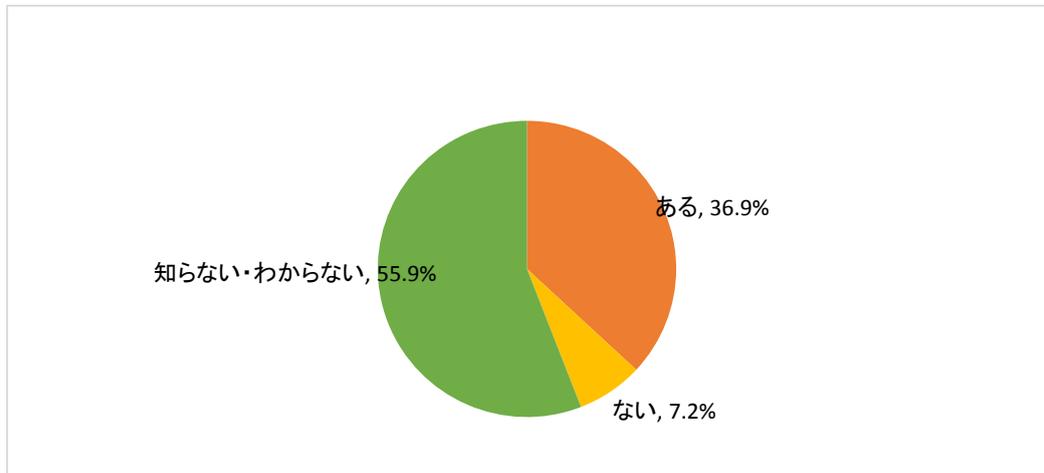
〔問14-2〕問14で「備蓄をしている」と答えた方にお伺いします。今後備蓄を増やす予定はありますか。

選択肢	回答者数	構成比
ある	89	61.8%
ない	55	38.2%
計	144	100.0%



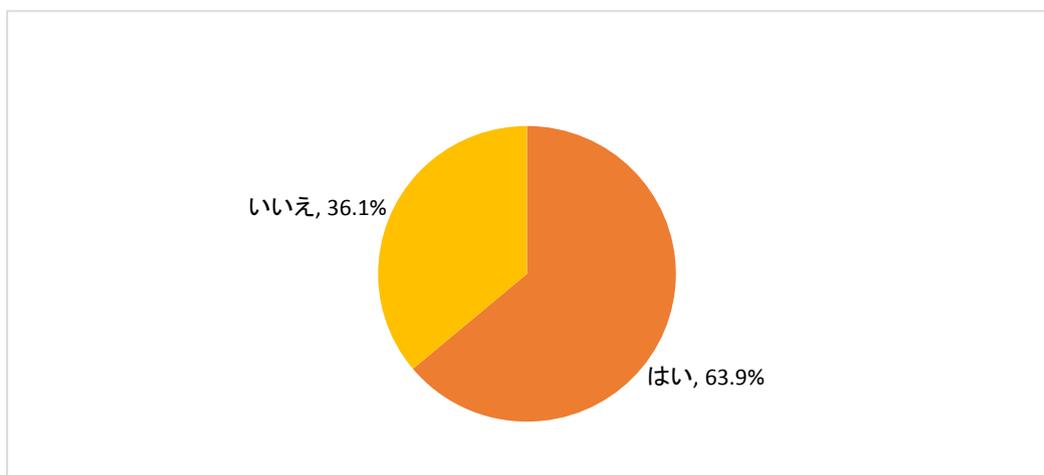
〔問15〕 全員の方にお伺いします。あなたの住んでいる地域に自主防災組織はありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	72	36.9%
ない	14	7.2%
知らない・わからない	109	55.9%
計	195	100.0%



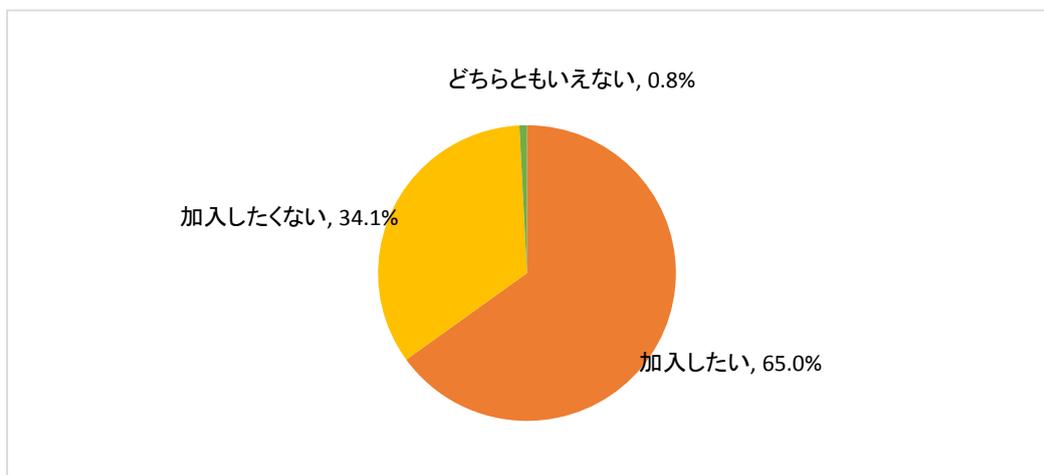
〔問15-2〕 問14で「1 ある」と答えた方にお伺いします。あなた又はあなたの家族は、自主防災組織の活動に参加していますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	46	63.9%
いいえ	26	36.1%
計	72	100.0%



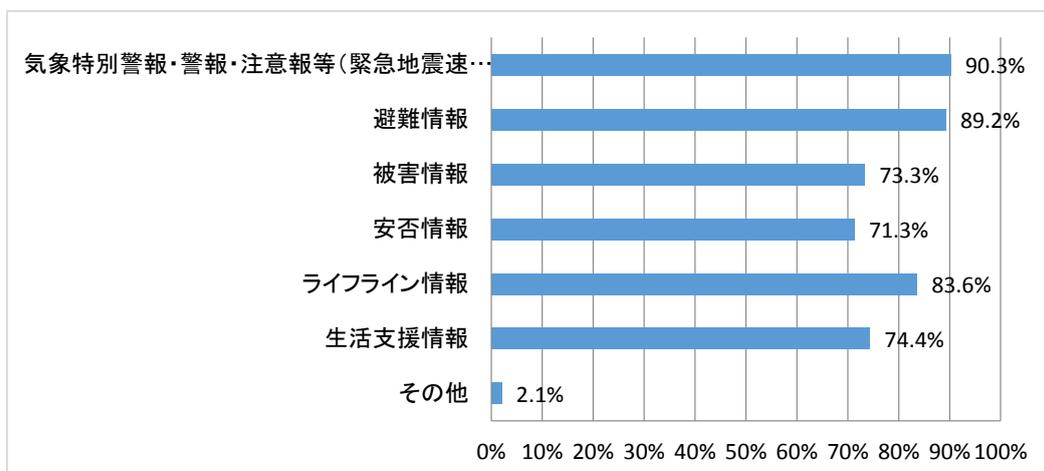
〔問15-3〕 問15で「2 ない」、「3 知らない・わからない」とお答え方にお伺いします。もし、あなたの住んでいる地域に自主防災組織があれば、加入したいと考えますか。

選択肢	回答者数	構成比
加入したい	80	65.0%
加入したくない	42	34.1%
どちらともいえない	1	0.8%
計	123	100.0%



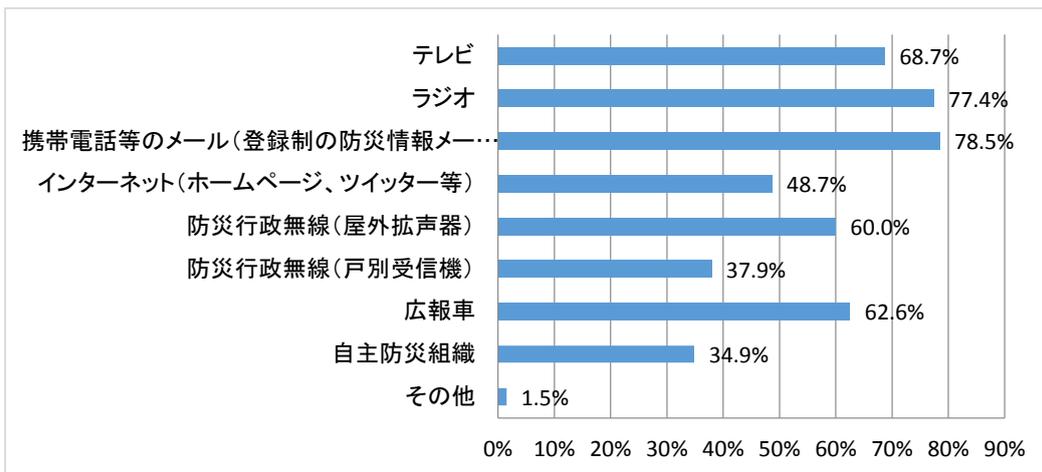
〔問16〕 ここからは全員の方にお伺いします。あなたは、南海トラフを震源とする地震等の大規模災害発生時に、どのような情報が必要だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
気象特別警報・警報・注意報等(緊急地震速報を含む。)	176	90.3%
避難情報	174	89.2%
被害情報	143	73.3%
安否情報	139	71.3%
ライフライン情報	163	83.6%
生活支援情報	145	74.4%
その他	4	2.1%



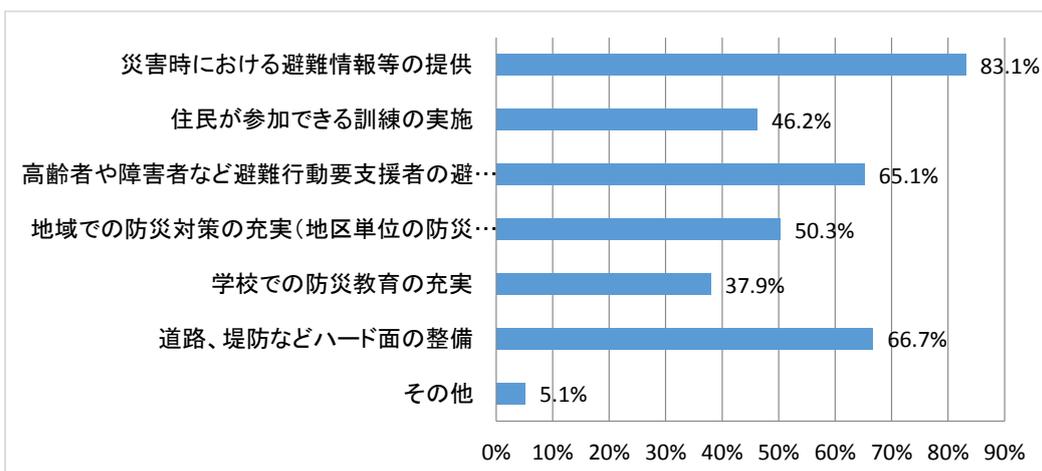
〔問17〕あなたは、南海トラフを震源とする地震等の大規模災害発生時にどのような情報収集手段が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
テレビ	134	68.7%
ラジオ	151	77.4%
携帯電話等のメール(登録制の防災情報メール等)	153	78.5%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	95	48.7%
防災行政無線(屋外拡声器)	117	60.0%
防災行政無線(戸別受信機)	74	37.9%
広報車	122	62.6%
自主防災組織	68	34.9%
その他	3	1.5%



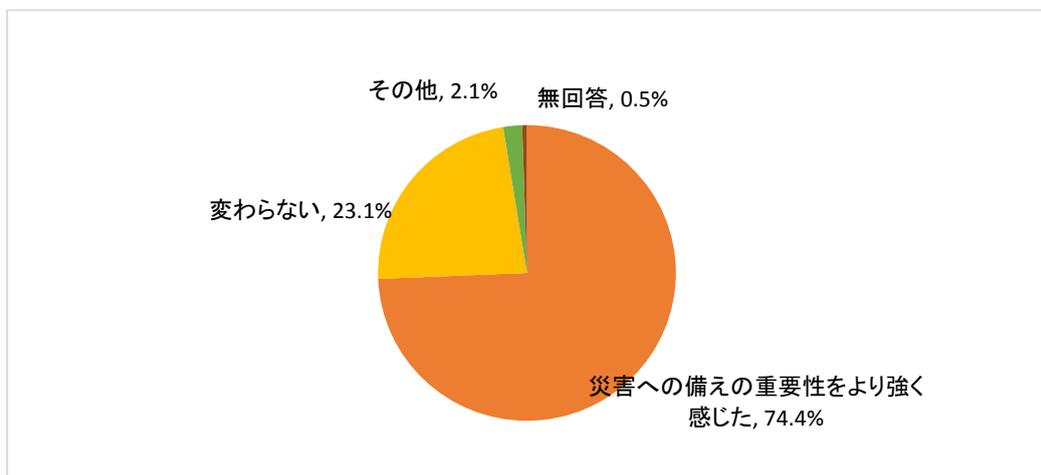
〔問18〕あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
災害時における避難情報等の提供	162	83.1%
住民が参加できる訓練の実施	90	46.2%
高齢者や障害者など避難行動要支援者の避難対策	127	65.1%
地域での防災対策の充実(地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進など)	98	50.3%
学校での防災教育の充実	74	37.9%
道路、堤防などハード面の整備	130	66.7%
その他	10	5.1%



〔問19〕あなたは、東日本大震災や熊本地震、近年の豪雨災害を経て、災害に対する意識は変わりましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
災害への備えの重要性をより強く感じた	145	74.4%
変わらない	45	23.1%
その他	4	2.1%
無回答	1	0.5%
計	195	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。